

第 9 回シンポジウム「環境・常在細菌と自然免疫」(2020 年 3 月 6 日開催)  
延期のご連絡

自然免疫制御技術研究組合では、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を慎重に検討しました結果、3 月 6 日に開催を予定しておりましたシンポジウム(交流会を含む)の延期を決定いたしました。主な理由は以下のとおりです。苦渋の決定でありますことを、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、今後の対応(延期して開催する日時、参加申し込みや協賛金の取扱いなど)につきましては、現時点では未定ですが、2011 年の東日本大震災の際に延期になった第 1 回シンポジウムを参考にしまして行う予定です。方針を決定しましたら改めてお知らせいたしますので、当組合ホームページを随時ご確認くださいませようお願い申し上げます。

ご来場を楽しみにされていた皆様におかれましては、ご迷惑をおかけしますことを心よりお詫び申し上げます。

2020 年 2 月 27 日  
自然免疫制御技術研究組合  
代表理事 杉 源一郎

【延期に至った主な理由】

1. 2 月 26 日に安倍総理から出された「全国的なスポーツ・文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後 2 週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応を要請する」旨の政府の発表を踏まえ、当組合で対応を検討した結果、この要請に従うべきであると判断したこと。
2. 長時間同じ会場で大勢の参加者が滞在するため、接触感染や飛沫感染を完全には排除できず、参加者の安全を確保できないこと。
3. 参加申込者から、所属先の判断で出張の禁止や自粛の指示を受けたことを理由にキャンセルの申し出を受けており、今後も同様のキャンセルが予想され、シンポジウム開催の意義が大きく損なわれてしまうこと。